

令和 5 年 度
相馬方部衛生組合職員(技術職(電気、機械))採用候補者試験
(民間企業等職務経験者)

受 験 案 内

相馬方部衛生組合
管理者 相馬市長 立谷 秀清

〒976-8601 相馬市中村字北町63番地の3
相馬方部衛生組合事務局総務課
電話 0244-35-4124

令和5年度相馬方部衛生組合職員(技術職(電気、機械)(民間企業等職務経験者))採用候補者試験を次のとおり行います。

1 採用日及び勤務地

◎採用日は、令和6年4月1日になります。

◎主な勤務地は、相馬方部衛生組合事務局(相馬市中村字北町63番地の3 相馬市役所1階)
又は公立相馬総合病院(相馬市新沼字坪ヶ迫142)となります。

2 受 付 期 間

◎令和5年4月28日(金)から令和5年6月6日(火)まで行います。 ※郵送可、期間内必着

3 試験期日、試験会場及び合格者発表

区 分	試験期日	試験会場	合格発表
第一次試験	令和5年6月18日(日) 午前9時開始	相馬市役所 1階 第2委員会室(予定)	令和5年7月14日(金) 13時 相馬市役所及び新地町役場の掲示場に掲示するほか、合格者に通知する。
第二次試験	令和5年8月中旬(予定)	別途通知します。	令和5年8月下旬(予定) 相馬市役所及び新地町役場の掲示場に掲示するほか、合格者に通知する。

4 受 験 資 格

募集職種	要 件
技術職(電気、機械) (民間企業等職務経験者)	昭和53年4月2日以降に生まれた方で、高等学校以上を卒業し、電気工事施工管理技士、電気工事士、電気主任技術者、管工事施工管理技士、ボイラ技士のいずれかの資格を有する方で、民間企業等において募集職種の業務内容に通算3年以上(令和5年3月31日現在)の職務経験を有する方(※注1～4)

※注1:「民間企業等」とは、民間企業のほか、国、地方公共団体、独立行政法人等の公的機関、各種団体、各種法人(財団法人、社団法人、NPO法人等)、雇用関係が成立する組織、個人を含むほか、業務に従事していたことを証明できる自営業等も含まれます。

※注2:「職務経験」とは、正規、非正規の雇用形態にかかわらず、同一の民間企業等において、就業時間が週30時間以上で、1年以上継続して就業をした期間が該当します。職務経験が複数ある場合は通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合はいずれか1つの職歴に限り、個々の継続した職務経験が1年未満の場合は通算できません。

※注3:連続して1カ月を超えて職務に従事していない期間(産前産後休暇は除く)は職務経験から除きます。

※注4:最終合格発表後、職務経験の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。

ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。(欠格事項)

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 禁こ以上の刑に処せられ、その執行の終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 相馬方部衛生組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 試験職種、採用予定人員及び職務内容

試験職種	採用予定人員	職務内容
技術職(電気、機械) (民間企業等職務経験者)	1名(注)	当組合にて運営している施設維持管理、並びに設計業務等及び関連する一般事務

(注)採用予定人数は同日実施される大学卒業程度、高等専門学校卒業程度試験を含めた人員です。

6 試験の方法及び内容

区分	試験科目	内 容
一次試験	職務基礎力試験 (多肢選択式)	職務を遂行する上で必要となる基礎的な知的能力と適応性を検証する試験。 ①社会的関心と理解について問う分野、言語的な能力を問う分野、論理的な思考力を問う分野の3分野
	職務適応性検査	②社会人の職務・職場への適応性を正確傾向の面から検証する。
二次試験	経験論文試験	民間企業等における経験や課題に対する理解力、思考力、文書構成力、表現力等を測定する論文試験
	面接試験	人物についての個別面接による試験

7 資格調査

受験資格の有無、申込書記載の真否、その他について調査します。

8 受験手続

(1)試験申込書等の請求

◎試験申込書等は、相馬方部衛生組合事務局で配布するほか、公立相馬総合病院、相馬市及び新地町のホームページからもダウンロードできます。また、郵送により受験案内及び試験申込書等を請求する場合は、封筒の表に「採用試験申込用紙請求(技術職(民間企業等職務経験者))」と朱書きし、120円切手を貼付した宛先明記の返信用封筒(角形2号)を必ず同封の上、送付してください。

(2)受験申込の方法

◎試験申込書等に必要事項を記入の上、必要書類を添えて相馬方部衛生組合事務局総務課へ提出してください。なお、郵送の場合には封筒の表に「採用試験申込」と朱書きの上、送付してください。

【必要書類】

- ①相馬方部衛生組合職員採用候補者試験申込書
- ②指定の履歴書(自筆、写真添付)
- ③返信用封筒(長形3号、84円切手貼付、宛先明記)
- ④職種の資格を証するものの写し
- ⑤職務経歴書(別紙1)

◎受験票を受領したときは、6カ月以内に撮影した本人の写真(上半身、脱帽、正面向、縦6センチ、横4センチ)を写真の欄に貼って、試験当日必ず持参して下さい。受験票がない場合又は受験票に写真が貼っていない場合は受験できません。

9 合格から採用まで

合格者は、採用候補者名簿に高点順に記載され、その中から採用者が決定されます。従って、合格しても採用見込者数及び欠員等の関係から採用されないことがあります。採用候補者名簿の有効期間は1カ年です。申込内容に虚偽があった場合には、採用後であっても、失職することがあります。

10 その他

(1)新型コロナウイルス感染症対策に対する対応

- ・試験当日は、感染予防のため、マスクの着用に協力願います。なお、試験会場には手指用のアルコール消毒液を設置しますので、適宜使用してください。
 - ・試験会場は、換気のため、適宜、窓やドアを開けます。室温の高低に対応できるよう服装には注意してください。
 - ・試験当日体温が37.5℃以上ある場合等、発熱が確認された場合、当日の受験をお控えいただく場合があります。また、新型コロナウイルス感染症など(学校保健安全法で出席の停止が認められている感染症)に罹患し治癒していない方は、他の受験者への感染のおそれがあるため、当日の受験を控えていただくようお願いします。なお、これを理由とした欠席者の再実施は予定しておりません。
 - ・やむを得ない事情により試験日時等が変更される場合があります。変更がある場合は随時公立相馬総合病院ホームページでお知らせいたします。適宜、ホームページで最新情報の更新をお願いします。
- (2)この試験について不明な点は、相馬方部衛生組合事務局総務課(相馬市役所1階)、☎0244-35-4124にお問い合わせ下さい。

(参 考)

1 給与等(令和5年4月1日現在)

(1)初任給

この試験に合格して採用されると初任給は、月額で170,400円となっており、学歴、職歴等の経歴に応じて決定されます。(高校卒業後に3年間民間企業等に勤務した方の例)
また、定期昇給は、原則として毎年1回行われます。

(2)諸手当

上記の給料のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末、勤勉手当等がそれぞれの手当の支給条件に応じて支給されます。

2 共済制度

(1)各種の給付、貸付等

ア 職員及び家族が病気、負傷、出産もしくは災害を受けた場合は、福島県市町村職員共済組合(以下、「共済組合」という。)から保健給付、災害給付等が受けられます。
また、住宅資金等の貸し付けを受けることができます。

イ 相馬市職員共助会等の互助制度があり、これに加入すると共済組合のほか病気見舞金の給付、災害見舞金の給付等が受けられます。

(2)施設の利用

共済組合には組合員の保健施設として宿泊所、保養所等が設けられており、これらを利用することができます。

3 退職手当制度

職員が退職した場合には、条例の定めるところにより、勤続期間に応じて退職手当が支給されます。

令和5年度 相馬方部衛生組合職員(技術職(電気、機械))採用候補者試験申込書
(民間企業等職務経験者)

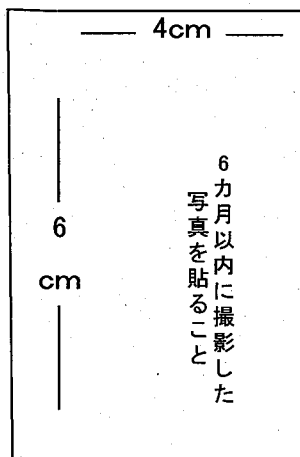
受験番号() 番

職 種	技術職 (電気 ・ 機械)		
現 住 所			
氏 名	(男 ・ 女)		
生 年 月 日	昭和・平成	年	月 日 (歳)
最終学校名 学部・学科名		年卒業	
		年卒業見込み(学年在学中)	
		年 学年中退	
連 絡 先	(〒 -) (電話)		
受 付 年 月 日	令和	年	月 日

受 験 票

令和5年度
相馬方部衛生組合職員(技術職)
採用候補者試験

(電気 ・ 機械)



職 種
受験番号
現 住 所
氏 名
生年月日

技術職 (民間企業等職務経験者)

() 番
(男 ・ 女)
昭和・平成 年 月 日 (歳)

試験の日程等

- 1 第一次試験日時 令和5年6月18日(日) 午前9時開始
- 2 場 所 相馬市役所 1階 第2委員会室
- 3 当日は午前8時45分まで試験場に集合すること。(受付開始8時30分)
- 4 本票を忘れた方、本票に写真を貼っていない場合は受験できません。
- 5 筆記用具(HBの鉛筆及び消しゴム等)を持参すること。
- 6 本票を受付に提示すること。
- 7 記入したことに不正があれば、公務員として任用される資格を失います。

履 歴 書

写真を貼る位置

- ・ 6か月以内に撮影
- ・ 縦6cm×横4cm
- ・ 本人単身胸から上
- ・ 裏面のりづけ

令和 年 月 日現在

NO.

ふりがな

氏 名

印

*

男 ・ 女

昭和・平成 年 月 日生（満 歳）

本籍

戸籍筆頭者名

続 柄
()

※1 ふりがな
現住所

郵便番号

電話

※2 ふりがな
仮住所

郵便番号

電話

元号 年 月 日

学歴・職歴・賞罰など（各別にまとめて書く）

- 記入注意
- 1 青または黒インキでペン書き
 - 2 文字は楷書、数字はアラビア数字を使用すること
 - 3 *印のところは○で囲む
 - 4 続柄は戸籍筆頭者に対するもの
 - 5 NO. 欄は記入しない

- 6 ※1欄の現住所は、住民票を登録してある住所を記入すること
- 7 ※2欄の仮住所は、被災者で住民票を異動せず仮設住宅（またはアパート等）に居住している場合その住所

元号	年	月	免 許 ・ 資 格
特殊技能（その資格名）			
得意学科名			
趣味・特技			
スポーツ			
健康状態			
志望の動機			
備考			

- 記入注意 1. 鉛筆以外の黒または青の筆記用具で記入。
2. 数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

(別紙1)

職 務 経 歴 書

(ふりがな) 氏 名	
---------------	--

勤 務 先 (所 在 地)	所属・ 役職名	職務内容	常勤・非常勤の別 (時間/週)	在職期間 年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
()			常 勤 ・ 非常勤 (時間/週)	年 月 日から 年 月 日まで (期間: 年 月)
			通 算 期 間	年 月

令和5年度 相馬方部衛生組合職員(技術職(電気、機械))採用候補者試験申込書

(民間企業等職務経験者)

記載例

受験番号() 番

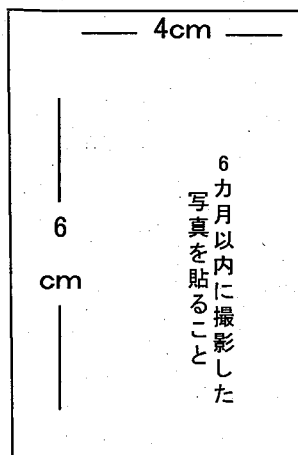
※受験番号、受付年月日は記載しないでください。

職 種	技術職 ((電気) ・ 機械)		
現 住 所	〇〇県〇〇市〇〇字〇〇1-1 コーポ□101		
氏 名	衛生 太郎 ((男) ・ 女)		
生 年 月 日	昭和・平成 3 年 5 月 19 日 (31 歳)		
最終学校名 学部・学科名	〇〇高等学校 電気科	平成22 年卒業	
		年卒業見込み(学年在学中)	
		年 学年中退	
連 絡 先	(〒〇〇〇 - 〇〇〇〇) 相馬市〇〇〇字〇〇〇1-1 (電話) 090-0000-0000		
受付年月日	令和 年 月 日		

受 験 票

令和5年度
相馬方部衛生組合職員(技術職)
採用候補者試験

((電気) ・ 機械)



職 種
受験番号
現 住 所
氏 名
生年月日

技術職 (民間企業等職務経験者)

()	番
〇〇県〇〇市〇〇字〇〇1-1 コーポ□101	
衛生 太郎	((男) ・ 女)
昭和・平成 3 年 5 月 19 日	(31 歳)

試験の日程等

- 1 第一次試験日時 令和5年6月18日(日) 午前9時開始
- 2 場 所 相馬市役所 1階 第2委員会室
- 3 当日は午前8時45分まで試験場に集合すること。(受付開始8時30分)
- 4 本票を忘れた方、本票に写真を貼っていない場合は受験できません。
- 5 筆記用具(HBの鉛筆及び消しゴム等)を持参すること。
- 6 本票を受付に提示すること。
- 7 記入したことに不正があれば、公務員として任用される資格を失います。